



東京都立六本木高等学校 学校だより

ROPPONGI

第1号 令和2年7月31日

東京都立六本木高等学校長 林 眞司

3月の臨時休校から始まり、5月末まで授業ができない日々が続くという異例な年度末、年度始まりとなりました。幸い卒業式はできましたが、入学式はできず、5月29日に新入生と教職員だけで「新入生を迎える会」を実施しました。その後も分散登校、時差通学が続き徐々に通常の学校生活に戻ってきています。最近はコロナ疲れという言葉聞く機会が増えてきたのが心配です。感染症はむやみに恐れるのではなく、科学的な事実に基づいて正しく恐れることが大切です。コロナウイルスは飛沫感染なので、ソーシャルディスタンス（2m以上）がとれるならマスクは必要ないと言われています。ソーシャルディスタンスがとれないのであれば、話をするときにはマスクやハンカチで口を覆って飛沫の拡散を防ぐ必要があります。また、ウイルスはさまざまなところに付着している可能性があるため、こまめな手指消毒が大切です。そして、何より体調を整えておくことが免疫力を高めることとなります。しっかりと栄養をとり、規則正しい生活でコロナウイルスに負けない体を作っていきましょう。

卒業年次にとっては卒業後の進路が心配なことが多いと思います。早め早めに担任の先生や年次、進路指導部の先生に相談をしておきましょう。卒業年次以外でも何か気持ちが晴れない、落ち込むことがあるなど心配事がありましたら、先生でもスクールカウンセラーでも誰でもよいので大人に相談してください。また、六本木高校の三大行事であるスポーツフェスティバルは残念ながら中止になり、さらさら祭もいつもの通りに行くことはできません。それでも学校生活に目標を見つけてほしいと思います。生徒、教職員、市民講師の先生など六本木高校に関わる全員がワンチームとなって、この困難な状況を乗り切っていきましょう。

学校行事報告

【短期集中講座】

7月21日・22日に短期集中講座の第1期がありました。生徒たちは平常の授業と異なった特色ある講座の中から1つ選択し、授業を受けました。

〈フォークギター〉



フォークギターのコードを覚えて、伴奏や弾き語りを練習しました。初めてギターを手にした次の日に発表をするというハードスケジュールの中、皆で力を合わせて迫力ある演奏を披露することができました。

〈布の小物づくり〉（一部紹介）



あまり布を活用した小物づくり・各自作りたいものに挑戦しました！あまり布の活用は、環境配慮だけでなく、布の思い出も大切にしたり、生まれ変わらせたり、無限の創意工夫を楽しませてくれます。コンクール応募など可能性が広がっています。

学校紹介

4月5月は、新型コロナウイルス感染症の対応により臨時休校となった学校ですが、さまざまなツールを使って「六本木高校の今」を伝え続けていました。

日常だった教育活動からは遠のいてしまいましたが、自宅学習期間やウチで過ごそう STAY HOME 週間の過ごし方の参考にしたり、楽しみになったりしていただけていたら幸いです。

ここに改めて、掲載した内容のいくつかをピックアップしました。まだ見ていないものがありましたら、ぜひご覧ください。内容は、随時更新していますので、学校生活の一部として情報確認にお役立てください。ホームページの内容で在校生向けのものは、登校時に各年次の「掲示板」で確認するようにしましょう。

【ホームページ】（下記のほか様々な情報が更新されています）

- ▷トップページ 「新着情報」「お知らせ」では学校から発信された最新情報の確認ができます。
- ▷学習について 単位のことや進路に関すること、家庭学習参考資料など、学習に関する案内がまとめられています。自宅学習の機会には、学習内容や学習方法の参考にしてください。
- ▷経営企画室から 就学支援金や給付型奨学金など、手続きの案内がまとめられています。
- ▷目的から探す 知りたいことが項目の一覧から選ぶことができます。



【Tweets by RoppongiHS】（六本木生活プラスαの魅力的な景色や雰囲気をご覧ください）



【東京都立六本木高等学校 YouTube】（動画ならではの報告・学校紹介をお楽しみください）

